

まちの話だい

7月13日 | 氷に詰まった物語を想像

環境教育の一環として、北中学校で「南極クラス」が開催され、2年生約25人が参加しました。

講師は、今春までの約1年4カ月間、日本南極地域観測隊員として昭和基地に派遣されていた小山悟さん。生徒たちは、シャボン玉が屋外で凍る動画を見たり、実際の南極氷から2万年前の空気が弾ける音を聴いたりして、チームワーク無しでは生き抜けない極寒の世界に、思いをはせていました。



7月29日 | 名湯巡りの成功を祈願

静岡県中部地域の魅力あふれる温泉施設を、多くの人に楽しんでもらう「オクシズ・大井川水系 名湯御朱印巡り」が始まる8月1日を前に、伊太和里の湯で各市町の事業者が、キャンペーンの成功を祈願する決起集会を行いました。

期間中、島田・静岡・焼津・藤枝・牧之原市と川根本町にある11の対象施設で御朱印シールを全て集めると、記念品などがもらえます。

トピックス

優良建設工事主任技術者を表彰



市は、7月28日、令和元年度に行われた建設工事の中で、特に優れていると認めた技術者3人（左から㈱特種東海フォレストの安本征弘さん、大河原建設(株)の青野正和さん、㈱エコワークの北川雅規さん）を表彰しました。

安本さんは島田ゆめ・みらいパークの広場整備、青野さんは小川中平簡易水道浄水場整備、北川さんは賑わい交流拠点駐車場整備を担当。それぞれ、施工管理上の工夫や施工技術などに加え地元への貢献が評価されました。





7月29日 | 夏休みに備えて宣言

夏休みを目前に控えた小学生が、交通安全を誓う「交通安全宣言書」を提出しました。

提出式には、市内小学校 18 校を代表して、島田第五・大津・伊太小学校の 6 年生 3 人(左から山瀬^{りょうた} 椋太さん、杉本^{すぎもと} 瞬亮^{しゅんすけ}さん、戸神^{とがみ} 穂乃花^{ほのか}さん) が参加。それぞれが染谷市長、島田警察署長、交通安全協会島田地区支部長に、交通ルールを守れることを誓いました。

7月21日 | 浴衣で極上の一服を

島田市緑茶化計画6つの体験プログラム「島田の緑茶観光」の1つ、「川越街道着物 DE いっぱく」のモニターツアーが行われました。

このプログラムは、さまざまな体験に緑茶をプラスして、緑茶の新しい楽しみ方を提案するもの。参加者はこの日、自ら選んだ浴衣をしまだきものさんぽの会の会員に着付けてもらい、街道の散歩を楽しんだ後、番宿で緑茶を味わいました。



トピックス

「島田空襲」の被爆犠牲者を慰霊



7月26日に扇町公園で「島田空襲被爆者慰霊のつどい」が行われ、遺族や地元住民などが黙とうを捧げました。

扇町には 1945 年の同日、長崎型原子力爆弾の模擬爆弾(通称・パンプキン)が投下されました。被爆犠牲者 47 人の氏名が刻まれた慰霊碑の前で、成岡^{なるおか} 優斗^{ゆうと}さん(島田第二小)は「普段の生活の中で、友達と遊んだり、教室でみんなと話したりすることも、平和があるから。世界の全ての国で、戦争をしないでほしい」と平和への誓いを朗読しました。